

11 自分史新聞を作ろう

中学 3 年生という義務教育最後の年であるこの時期に、自分を振り返り、自分を見つめ直すことは、どの生徒にとっても大変意義深いものがある。特に JSL 生徒たちの中には自分のアイデンティティを見失っている生徒も少なくない。それらの生徒にこそ、なぜ今自分がここにいるのか、自分のルーツは何なのか、再認識させ、そして、自分の将来について考えさせたい。そのことによって自尊心を高めさせたい。また、新聞という形にしてクラスの仲間と交流し合うことによって、クラスの日本人生徒が自分のすぐ横にいる外国からの生徒への理解を深め、国際感覚を身に付けた人間となる大きな力となる。

- 1 領域 書くこと
- 2 教材 新聞
- 3 目標
 - ・自分の生い立ちを振り返り、自分がかげがえのない存在であることを再認識する。
 - ・表現したい事柄を日本語を使ってまとめる。
 - ・書きたい事柄を新聞という形に構成し、見やすくまとめる。
 - ・新聞を読み合うことによってお互いの理解を深める。
- 4 指導時間 6 時間
- 5 指導形態 在籍学級（TT 入り込み）
- 6 指導事項 ・言語スキル

領域	指導事項	言語スキル
書くこと	【事柄や意見】 ・伝えたい事実や事柄を明確にし、まとめる。 【構成】 ・文章の形態に応じて適切な構成を工夫する。	・自分の今までを振り返ることができる。 ・課題を見つけ、材料を集め、自分の考えをまとめることができる。 ・文章に見出しを付けることができる。
言語事項	【話や文章、文】 ・ジャンルによる文章構造、文体などの特性を理解する。	・新聞の特徴や文体を理解し、自分の表現に生かすことができる。

7 指導計画

	学習活動	伸ばしたい言語スキル	学習支援・指導・学習材
1 次 2 時 間	<p>1. 導入・学習課題を把握する。 (見本になるような新聞があれば用意する。)</p> <p>2. 記事を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分史年表を作る。 誕生、小学校時代、中学校時代 (家庭学習) ・家の人に話を聞く。 生まれた時の様子、名前の由来、病気やけがをしたこと ・アルバムを見ながら、振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞のよさ、特徴に気が付く。 みんなが見る 紙面が限られている (一番書きたいこと、伝えたいことを考える) など 	<ul style="list-style-type: none"> ・見本になるような新聞があれば用意する。(イメージをつくる。) ・友達と違う自分を大事にする気持ちがもてるように配慮する。
2 次	<p>1. 項目を選び、作文する。 (1行の文字数が新聞の1段の文字数と同じ原稿用紙を用意する。)</p> <p>「写真」を持ってきて、その時の様子を詳しく書く。</p> <p>2. 下書き用紙に割り振りを をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トップ記事をどれにするか。見出しはどうか。写真やイラストをどこに 入れるか。 <p>3. 新聞用紙(5mm原稿用紙状のプリント原稿用紙、あるいは、特注用紙)にボールペンやサインペンを使って書いていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・伝えたい項目を選ぶ。 ・友達に記事の内容が正しく伝わるように書く。 ・「いつ・どこで・だれが・どうした」を意識しながら書く。 ・それぞれの記事に「見出し」を付ける。 ・それぞれの記事の配置を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ★特に渡日時の状況、その時の気持ちを対話しながら引き出す。 ★「写真」を見て、その時の様子、気持ちを対話しながら引き出し、作文の支援をする。 ・トップ記事をどれにするか、囲み記事など、見やすい配置になるよう一緒に考える。

	<p>4. 写真を貼ったり、色鉛筆等を使って美しく仕上げると。</p> <p>5. グループに分かれて、グループ内で新聞を読み合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の新聞を読み、内容を理解する。 ・友達の知らない部分を知り、お互いの理解を深める。 	<p>★分かりにくい言葉、事柄があれば説明し、理解の支援を行う。</p>
--	--	---	--------------------------------------

